

社会資本総合整備計画書  
（愛知県小牧市）  
（第2回変更）

令和2年1月

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (市街地整備)

令和2年1月

計画の名称	小牧駅周辺地区都市再生整備計画							重点配分対象の該当	○						
計画の期間	平成30年度～令和2年度 (3年間)		交付対象	小牧市											
計画の目標	<p>本計画では、第6次小牧市総合計画の基本理念である「暮らしを守る・暮らしを豊かにする・暮らしを未来につなぐ」に基づき、第6次小牧市総合計画の主要課題の一つとして掲げている「名鉄小牧線を軸としたコンパクトシティの形成」及び「各地区の特性に応じた各種事業の実施」により、魅力的かつ安全・安心で住みやすいまちづくりの推進の実現に向けて各種事業を進めることを目的とする。具体的には本市の中心部である名古屋鉄道小牧駅周辺に医療、教育文化、社会福祉等の都市機能を集約させるとともに、そこから鉄道やバスといった公共交通により結ばれる地域では、道路や駅前広場などの都市基盤整備や更なる公共交通の充実などにより良好な住環境の形成を図り、中心部では生活利便性の向上、賑わいの創出を、また、その公共交通で結ばれる地域では定住人口の増加を進め、人口減少及び高齢化を見据えた中で過度に自動車に依存しないコンパクトな都市構造の構築を目指すものである。これにより、まちの魅力をより向上させ、暮らしを守り・未来につなぐまちの形成を図るものである。</p>														
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業区域内である中心市街地の歩行者・自転車通行量を5,971人から6,861人に増加させる。</li> <li>事業計画区域内を走行するこまき巡回バスの利用者を348千人から361千人に増加させる。</li> <li>事業計画区域内の「小牧市は安全・安心でいきいきと暮らせるまち」だと思ふ市民の割合を69.8%から71.9%に増加させる。</li> <li>事業区域内における小牧にぎわい隊が主催する城見市に参加するボランティア数を80人から100人に増加させる。</li> <li>市域全体で市が認定するヘルシーメニューを提供する店舗数を5件から20件に増加させる。</li> </ul>														
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考								
				当初現況値	中間目標値	最終目標値									
				(H29末)	(R1末)	(R2末)									
	「賑わいのあるまちづくり」に向けた都市基盤整備や各種事業実施の効果を測るため、中心市街地の歩行者・自転車通行量の変化で評価する。			5,971 (H28)	6,328	6,413									
	都市基盤整備による公共交通機関の利用促進の効果を測るため、事業実施予定箇所に関連するこまき巡回バスの利用者数 (千人) を計る。			348	355	361									
	「暮らしの安全・安心の確保」に向けた都市基盤整備や各種事業実施の効果を測るため、「小牧市は安全・安心でいきいきと暮らせるまち」だと思ふ市民の割合をアンケートの実施により集計する。			69.8	70.8	71.9									
	地元に対する関心を高め、将来、自主的にまちづくりを担う人材の育成を図り、持続可能なまちづくりにつなげるため、小牧にぎわい隊が主催する城見市等に参加する中高生のボランティア数を計る。			80	90	100									
	事業効果を測るため、ヘルシーメニューを提供する店舗数を計る。 (再開発ビル「ラビオ」内に令和1年度に供用開始を予定している (仮称) こども・子育て包括センターの来館者がより増加する取組みや来館者が小牧駅周辺を回遊しなくなる取組みを実施することで、小牧駅周辺の活性化を目指す。)			5	15	20									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	784.6百万円	A	664.6百万円 (うち観望事業分90百万円)	B	0.0百万円	C	120.0百万円	D	0.0百万円	効果促進事業費の割合 (A(観望分)+C)/(A+B+C+D)	15.3%			
交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)			全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
1-A-1	都市再生	一般	小牧市	直接	小牧市	都市再生整備計画事業 (小牧駅周辺地区)	A=300ha 道路、中心拠点誘導施設等	小牧市	H30	R1	R2	664.6	1.7		別添1
合計												664.6	※R2から都市構造再編集中支援事業へ移行		
B 関連社会資本整備事業 (該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)			全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
合計												0	-		
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)			全体事業費 (百万円)	備考		
1-C-5	施設整備	一般	小牧市	直接	小牧市	既存ストック再整備事業	施設整備 7,000㎡	小牧市	H30	R1	R2	120.0	※R3から都市構造再編集中支援事業へ移行		
合計												120.0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
1-C-2	基幹事業である「都市再生整備計画事業(1-A-1)」において実施した事業について、指標の数値の計測等の分析結果を用いて計画目標である暮らしを未来につなぐ市街地の形成状況について考察する。														
1-C-5	基幹事業である「都市再生整備計画事業(1-A-1)」において、こども・子育て関連施設と一体的に整備することにより、利用者の多様なニーズに対応でき、計画目標である中心市街地にふさわしい賑わいのあるまちづくりの実現を図る。														
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)			全体事業費 (百万円)	備考		
合計												0			
その他関連する事業															
計画等の名称	小牧駅周辺地区都市再生整備計画														
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)			全体事業費 (百万円)	備考			
1-A-1	都市再生	一般	小牧市	直接	小牧市	都市構造再編集中支援事業 (小牧駅周辺地区)	A=300ha 道路、中心拠点誘導施設等	小牧市	H30	R1	R2	3,274.8	1.7		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	R1	R2
配分額 (a)	43.900	476.900	1,542.400
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000
交付額 (c=a+b)	43.900	476.900	1,542.400
前年度からの繰越額 (d)	0.000	0.000	23.500
支払済額 (e)	43.900	453.400	1,565.900
翌年度繰越額 (f)	0.000	23.500	0.000
うち未契約繰越額 (g)	0.000	0.000	0.000
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.000	0.000	0.000
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-

※ 平成30年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面) 市街地整備

